

2020年度 第9回 WEBアンケート 調査報告書

1 「科学都市ちば」

教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課

2 「スマートシティ」

総合政策局未来都市戦略部スマートシティ推進課

3 「公共交通の利用」

都市局都市部交通政策課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果	ページ
・ 「科学都市ちば」 1
・ 「スマートシティ」 3
・ 「公共交通の利用」 5
・ その他 7
・ 自由記述 8

回答者属性

回答者数	1075人
------	-------

性別		
男	510	47.4%
女	515	47.9%
その他	11	1.0%
未回答	39	3.6%

職業		
会社員	344	32.0%
自営・自由業	51	4.7%
パート・アルバイト	180	16.7%
公務員	60	5.6%
学生	43	4.0%
専業主婦・主夫	181	16.8%
無職	181	16.8%
その他	35	3.3%

年代		
～10代	34	3.2%
20代	34	3.2%
30代	156	14.5%
40代	266	24.7%
50代	245	22.8%
60代	174	16.2%
70代以上	166	15.4%

居住区		
中央区	201	18.7%
花見川区	156	14.5%
稲毛区	179	16.7%
若葉区	111	10.3%
緑区	135	12.6%
美浜区	248	23.1%
市外	45	4.2%

2020年度 第9回

調査名	「科学都市ちば」「スマートシティ」「公共交通の利用」
調査期間	2020年12月1日(火)午前10時～同月10日(木)午後5時
回答者数	1075人

※割合(%)は、小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。
 ※複数回答の割合(%)は、各設問の対象者数を基数(n)としているため、割合の合計が100%を超える場合があります。

概要:

<p>1「科学都市ちば」 科学※に対するイメージや認知度、各種イベントの参加状況などをお聞かせいただき、「科学都市ちば」の実現に向けた参考とさせていただきます。 ※学問としての科学のほか、最先端技術や生命、自然など、生活の中で広く活用されている取り組み全般をさします。</p> <p>2「スマートシティ」 スマートシティ※1に関する印象、サービスの利用状況や期待、パーソナルデータ※2の取り扱いなどについてお聞かせいただき、「(仮称)スマートシティ推進プラン」策定の参考とさせていただきます。 ※1テクノロジー等を活用した、利便性や快適性が高いまち ※2個人識別性の有無を問わず、その個人に関する情報(位置情報、購入履歴など)</p> <p>3「公共交通の利用」 新型コロナウイルス感染症の拡大等を受け、公共交通の利用状況が変化しています。皆様の日常生活における公共交通に関するお考えをお聞きし、市の交通に関するマスタープランを策定する際の参考とさせていただきます。</p>
--

参考URL

https://www.city.chiba.jp/100th/?web200901 https://www.city.chiba.jp/kodomomirai/kodomomirai/kenzenikusei/documents/sankoushiryou2022.pdf?web200901
--

Q1: はじめに、「科学都市ちば」についてお聞きします。

本市では、産業界、大学などの研究機関、市民団体などが連携を深め、人材の輩出や産業・技術の振興などを行い、未来に希望を持てるまちづくりとして「科学都市ちば」を目指していますが、この取り組みを知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)		[n=1075]
知っていた(内容も知っていた)	138	12.8%
知っていた(内容は知らなかった)	306	28.5%
知らなかった	631	58.7%

Q2: 千葉県科学館に行ったことがありますか。

(1つだけ)(入力必須)		[n=1075]
ある →Q4へ	683	63.5%
ない	392	36.5%

Q3: その理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=392]	
千葉市科学館を知らない	134	34.2%
場所が不便	52	13.3%
場所がわからない	81	20.7%
時間がない	52	13.3%
きっかけがない	197	50.3%
子どもが幼い	20	5.1%
料金が安い	15	3.8%
駐車場が有料	37	9.4%
展示物に魅力がない	9	2.3%
プラネタリウムの番組に魅力がない	3	0.8%
子ども向けの施設だと思う	32	8.2%
科学に興味がない	18	4.6%
その他	13	3.3%

Q4: 本市では、「科学都市ちば」の一環として「科学フェスタ2020※」を開催しましたが、この祭典を知っていましたか。
 ※日常生活の中で科学・技術を身近に感じることができる総合的な科学の祭典。今年度は10月10日(土)、11日(日)にきぼーるでメインイベントを開催し、科学体験ブース、実験・工作教室、科学館無料開放などを実施。
 1階科学体験ブースは整理券を当日配付、3階、8階、9階の実験・工作教室は事前予約とした。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1075]	
知っていた(内容も知っていた)	148	13.8%
知っていた(内容は知らなかった) →Q7へ	180	16.7%
知らなかった →Q7へ	747	69.5%

Q5: 「科学フェスタ2020」のメインイベント(10月10日、11日実施の科学館でのイベント)に参加しましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=148]	
参加した →Q7へ	21	14.2%
参加しなかった	127	85.8%

Q6: Q5で「参加しなかった」と回答した方にお聞きします。
 参加しなかった理由は何ですか。

(いくつでも)	[n=127]	
場所が不便	5	3.9%
時間がない	23	18.1%
きっかけがない	9	7.1%
子どもが幼い	5	3.9%
科学に興味がない	1	0.8%
開催日時などを知らなかった	6	4.7%
おもしろいイベントがなかった	2	1.6%
子ども向けのイベントだと思う	7	5.5%
都合が合わなかった	55	43.3%
内容が難しそうだった	3	2.4%
混雑していそう	25	19.7%
感染症予防	67	52.8%
整理券の配付が終わっていた、事前申込の人数がいっぱいだった	4	3.1%
その他	3	2.4%
未回答	1	0.8%

Q7: 年間に科学関連のイベント※(他の自治体や民間でのイベントを含む)に参加する頻度はどの程度ですか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1075]	
毎月	10	0.9%
年数回	109	10.1%
年1回	184	17.1%
参加しない	772	71.8%

Q8: 科学に関することで、本市に期待するものは何ですか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1075]	
産業振興への支援(先端技術開発 など)	132	12.3%
科学の学習機会充実(市民向けの講座 など)	67	6.2%
子どもの科学への興味を高める	378	35.2%
環境問題への取組み	180	16.7%
科学館の展示物の充実	62	5.8%
企業・研究機関の取組みの紹介	40	3.7%
学校教育における科学分野の充実	74	6.9%
大学や企業との共同研究	46	4.3%
特にない	85	7.9%
その他()	11	1.0%

Q9: 次に、「スマートシティ」についてお聞きます。

スマートシティでは、ICTやテクノロジーを活用したサービスを使うことが重要になります。次の中から1年以内に使ったことがあるものを選択してください。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1075]	
市役所関連のオンライン手続き(住民票等のコンビニ交付、公共施設の予約、国勢調査など)	527	49.0%
民間企業のオンライン手続き(飲食店・サービスの予約、ネットバンキングなど)	574	53.4%
テレワーク・オンライン授業(自宅等での仕事や学校の授業など)	321	29.9%
オンラインでの面会・商談など(仕事に関するもの)	182	16.9%
オンラインでの帰省・飲み会・面会など(仕事や学校の授業以外のもの)	198	18.4%
オンライン診療やオンライン服薬指導	48	4.5%
キャッシュレス決済(〇〇ペイ、クレジットカード、交通系電子マネーなど)	832	77.4%
保育園や学校等との連絡のやり取り(アプリ、LINEなど)	191	17.8%
シェアサイクル	108	10.0%
自動運転自動車	26	2.4%
ちばレポ(市民がスマートフォン等でまちの課題をレポートする仕組み)	122	11.3%
チャットボット(テキストや音声を通じて、会話を自動的に行うプログラム)	74	6.9%
ロボットサービス(ロボットによる接客など)	39	3.6%
その他	44	4.1%

Q10: ICTやテクノロジーを活用したサービスで、特にこうなってほしいと期待しているサービスがあれば、具体的に記載してください。

(自由記述)	[n=1075]	
回答	359	33.4%
未回答	716	66.6%

Q11: 効率的で利便性の高いサービスを提供するためには、人間や社会の活動を明らかにしたデータを活用することが重要です。そのために、例えば道路に設置したカメラやスマートフォンアプリの利用内容等から、その人の行動や嗜好などに関するパーソナルデータの収集が必要となります。パーソナルデータの収集について、どう思いますか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1075]	
収集してよい	79	7.3%
本人同意のもとで収集してよい	595	55.3%
公益的目的のためであれば、本人同意がなくとも収集してよい	184	17.1%
収集してほしくない	152	14.1%
わからない	65	6.0%

Q12: より便利で効率的なサービスに役立てるためには、収集したパーソナルデータを第3者に提供し、多くの人が活用することが必要となります。第3者へのパーソナルデータの提供について、どう思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1075]

提供してよい	53	4.9%
匿名化するなら、提供してよい	353	32.8%
活用方法について、事前に本人の承諾を得るなら、提供してよい	116	10.8%
活用方法について、事前に本人の承諾を得るとともに匿名化するなら、提供してよい	316	29.4%
事前の承諾を得なくても、本人の求めに応じて提供を停止できるなら、提供してよい	9	0.8%
事前の承諾を得なくても、本人の求めに応じて提供を停止できるとともに匿名化するなら、提供してよい	55	5.1%
提供してほしくない	127	11.8%
わからない	46	4.3%

Q13: 本市では、ICTやテクノロジー等の活用によって、市民の皆さんにとって便利で快適なスマートシティの実現を目指す必要があると考えています。これについての感想を選択してください。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1075]

賛成	399	37.1%
どちらかと言えば賛成	395	36.7%
どちらともいえない	170	15.8%
どちらかと言えば反対	29	2.7%
反対	24	2.2%
わからない	58	5.4%

Q14: 次の中から、あなたの世帯で保有している機器を選択してください。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1075]

スマートフォン	1053	98.0%
携帯電話・PHS(スマートフォンを除く)	273	25.4%
パソコン	956	88.9%
タブレット型端末	505	47.0%
ウェアラブル端末	70	6.5%
インターネットに接続できる家庭用テレビゲーム機	290	27.0%
インターネットに接続できる携帯型音楽プレーヤー	95	8.8%
その他インターネットに接続できる家電(エアコン、冷蔵庫等)	128	11.9%
固定電話	717	66.7%
FAX	413	38.4%
テレビ	896	83.3%

Q15: あなたは、このWEBアンケートをどの機器から回答していますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1075]

スマートフォン	526	48.9%
パソコン	515	47.9%
タブレット型端末	33	3.1%
その他	1	0.1%

Q16: 最後に、「公共交通の利用」についてお聞きます。

公共交通事業者の経営環境は人口減少・高齢化等の影響によって以前から悪化傾向にあります
が、公共交通の利用を増やすのに効果的と思われる取り組みを選択してください。

[選択肢補足]

※1マイカーと公共交通機関を乗り継いで移動すること

※2自転車と公共交通機関を乗り継いで移動すること

(いくつでも)(入力必須)

[n=1075]

運賃の割引や引き下げ	697	64.8%
運行頻度を増やす	412	38.3%
路線・駅・停留所等を増やす	338	31.4%
時間通りに運行する	259	24.1%
経路検索しやすくする	337	31.3%
乗り物の走行位置をリアルタイムで確認できる	380	35.3%
ベンチ・バス停上屋の整備	245	22.8%
ノンステップ車両を増やす	196	18.2%
マイカーよりコストが安いことや環境負荷低減等のPR	354	32.9%
パーク&ライド※1・サイクル&ライド※2のための駐車場・駐輪場整備	335	31.2%
駐車場を減らし、中心市街地へのマイカーアクセスを減らす	117	10.9%

Q17: 新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言の発令などを受けて、昨年度(2019年度)の平均的な外出頻度に比べて、どのように変化しましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1075]

減った	881	82.0%
増えた →Q21へ	7	0.7%
あまり変わらない →Q21へ	187	17.4%

Q18: 緊急事態宣言期間中(4/7-5/25)の外出頻度は、昨年度(2019年度)の平均的な外出頻度を10とした場合に、どの程度まで減少していましたか。

【例:週3回の外出が週1回になっていた場合、「3~4割」】

(1つだけ)(入力必須)

[n=881]

7~8割	164	18.6%
5~6割	199	22.6%
3~4割	256	29.1%
それ以下	262	29.7%

Q19: 緊急事態宣言解除後(5/25-)の外出頻度は、昨年度(2019年度)の平均的な外出頻度を10とした場合に、どの程度まで減少していましたか。

【例:週3回の外出が週2回になっていた場合、「5~6割」】

(1つだけ)(入力必須)

[n=881]

7~8割	189	21.5%
5~6割	301	34.2%
3~4割	264	30.0%
それ以下	127	14.4%

Q20: 外出頻度が変化した理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=881]

勤務先がテレワークを採用し、出勤日が減少した	192	21.8%
学校が休校や分散登校となり、出席日が減少した	92	10.4%
趣味や旅行などの不要不急の外出を控えた	768	87.2%
スーパーなどでの食料品の買い物を控えた	352	40.0%
日用品の購入をネット通販等に切り替えた	202	22.9%
定期的な通院を控えた	81	9.2%

Q21: 外出する際に、「鉄道・モノレール・バス等」の公共交通を利用していたところを、コロナ禍を受けて「自家用車・自転車・徒歩等」の交通手段に変更しましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1075]

変更した(例:バスを自転車に変更した)	241	22.4%
変更していない →Q23へ	629	58.5%
コロナ禍前から公共交通を利用していない →Q23へ	205	19.1%

Q22: 変更した理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=241]

公共交通は「密」であり、感染リスクがあるから	221	91.7%
車内の手すりや座席等への接触による感染リスクがあるから	174	72.2%
同乗者の咳や呼気からの感染リスクがあるから	171	71.0%
その他()	14	5.8%

Q23: バスやタクシーなどの交通事業者は、三密を避ける対策(運行時の窓開け、利用者が減少しているにもかかわらず運行本数を維持する等)や車内の感染拡大防止策(運転席へのアクリル板設置、座席等の抗ウィルスコーティング、アルコール消毒等)を行っておりますが、これらの取り組みについてどう思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1075]

評価する	1027	95.5%
評価しない	48	4.5%

Q24: Q23の取り組みのほか、公共交通における感染拡大防止に効果的と思われる取り組みを選択してください。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1075]

感染防止対策実施済み車両が分かるよう、マークやステッカーを掲示	426	39.6%
各社や市HPでの感染対策実施状況に関する広報・PR	281	26.1%
交通事業者だけでなく、利用者へのマナー(咳エチケット等)の啓発	729	67.8%
時差出勤等の促進	546	50.8%
混雑状況の見える化	590	54.9%
定員数の制限や座席の間引き	444	41.3%

選択肢:その他()

Q8: 科学に関することで、本市に期待するものは何ですか。

<ul style="list-style-type: none"> 子供達が小さい頃科学館には大変お世話になりました。遊びや体験を通じて触れられるものがとても楽しかったようです。高校生、中学生になった今でもまた行ってほしい親心があります。ちょっと大人になった彼らもまた楽しめるような科学館を期待してしまいます。小さい子供達が多いので、ちょっと恥ずかしいという意識が、遠のいている様子です。ぜひ、よろしくお願いします。科学の関心を高めるために、科学館でのイベント等をもっと市民に発信して欲しい。子供が火星ローバーコンテストを申し込みましたが、今年は選考から外れました。コロナ禍で3密回避等で参加者を絞ったのは分かりますが、参加者のみ現場で、他はZOOM併用開催で市民に視聴してもらおうなど。工夫して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> せっかく海に囲まれているのに、海に関連させた取り組みが少ないように思うので、もっと積極的に環境問題等も含めて海に関連させたイベントをおこなってほしいと思います。わたしが仕事で扱っている水中ドローンなども普及させて、新しいことにどんどん挑戦していく姿勢であってほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> もうちょっと広報に力を入れた方がよいと思います。イベント等の取り組みを知っていたら参加していたと思いますが、全く気付かなかった。市の広報紙だけでなく、駅やショッピングセンターにポスター掲示すると効果的ではないか、と思います。
<ul style="list-style-type: none"> 社会科学(政治経済など)のブレークスルーに自然科学を取り入れること。コロナ禍の今日を、禍転じて福となすチャンスとしていただきたいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> イベントを実施しているとのことだが、どのように周知を図っているのでしょうか。目にした記憶がありません。市政だよりに掲載しているのでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> 大人のプログラミング講座をオンラインで実施して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 大人限定の講座をもっとたくさん増やして欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> 科学館を含め、大人向けのイベントや展示を希望。
<ul style="list-style-type: none"> 市民との協働。
<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー。

Q22: 外出する際に、「鉄道・モノレール・バス等」の公共交通を利用していたところを、コロナ禍を受けて「自家用車・自転車・徒歩等」の交通手段に変更した理由は何ですか。

<ul style="list-style-type: none"> 徒歩や自転車の利用は、巣ごもりによる運動不足の解消となり一石二鳥だったから。【ひとこと】「公共交通機関の利用を増やすためには」の命題に疑問があります。必要があれば増えますし、そうでなければ減ります。例えば最寄り駅までの移動をバスでなく自家用車で行うのは、バスの運賃が往復1人336円であるのに対して、(毎度計算していますが)自家用車(HV)のガソリン代は2人で往復しても50円にしかならないからです。取得の一時費用や税金や点検や消耗品費などのランニングコストを考えると、バスの経済性が高いとも環境に優しいとも言えないからです。そこを無視して「バスの利用を増やすために、どう自家用車を締め出すか？」という議論は何かヘンですね。
<ul style="list-style-type: none"> 対策していると言っているだけで、実際には通りかかる交通機関どれもがかなりの密で換気も最初の頃だけで今は大概窓が閉まっているので不安。アルコール除菌等も毎度ではないので意味がそこまで無い。近くの交通機関はどれも会社員の方も多く、都内へ往復する方が明らかに多い線で不安。
<ul style="list-style-type: none"> 特にバスは乗車人数制限なく、従来通りの乗車で密が避けられる環境ではないので。実際には乗車人数は増加してきており、本数を増やしての対応にも期待したいところ。人数が少ない感染拡大期は、小型バス運用でコストを抑えられないか。
<ul style="list-style-type: none"> 万一自分が無症状感染者や発症前感染者であった場合を想定すると、自分が自前の交通手段を利用すれば、公共交通機関を利用せざるを得ない方々への感染を防止できるから。
<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍以前に電車で通院していてアデノウイルスに罹患し2週間人と接触しないように言われ、ひとりで家にこもって治した経験がある。
<ul style="list-style-type: none"> マスクを着用せずに近寄る乗客やくしゃみを隠さずにする人が増えたので、なるべく利用しなくなりました。
<ul style="list-style-type: none"> 外出が減り、運動不足による不健康が懸念され、積極的に自転車等による運動にシフトした。
<ul style="list-style-type: none"> 昨年の骨折療養による体力低下解消の為に、今春より自転車を漕ぐようにしている。
<ul style="list-style-type: none"> 咳マナーなど悪い人を見てストレスを感じたくない。
<ul style="list-style-type: none"> 家にいることが多くなり太ったので歩くようにした。
<ul style="list-style-type: none"> マスクの着用が苦痛なため。
<ul style="list-style-type: none"> 自分が媒体にならないため。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが増えたから。
<ul style="list-style-type: none"> バス交通便が減った。

自由記述

Q10: ICTやテクノロジーを活用したサービスで、特にこうなってほしいと期待しているサービスがあれば、具体的に記載してください。

※1つの回答に複数の分野で意見を出しているケースがあった場合はそれぞれの分野に掲載しているため、回答数(359件)とは一致しません。

◆行政手続きのデジタル化(67件)	
・	行政手続きのオンライン化(2件)
・	行政への申請書に毎回、住所・電話番号・家族構成等の個人情報に記載する手間が苦痛。個人情報行政で管理しているのだから重複する記載は一貫して減らしてほしい。行政から用紙を受け取り記入、提出する書類が多い。民間企業ではウェブでの申請が進んでいて可能である。最近では、定額給付金の申請・インフルエンザの助成金の申請で強く感じた。行政職員、市民と互いに時間の効率化が図れるので、ウェブでの申請対応を強く進めてほしい。
・	特定疾患の持病があって、更新手続きに医師の診断書、多数の書類を福祉事務所に毎年提出。オンライン手続きができれば便利。尚、今年は新型コロナウイルスの影響で、手続きがなかった。それと人工肛門の助成金の申請もオンラインでできれば便利。日常生活は普通ですが、障害者手帳保有していると、まだまだ改善できることは多数あると思う。
・	週末の開庁機能をもたしてほしい。とにかく窓口に行かなくても良いようにしてほしい。マイナンバーカードの電子証明有効期限の更新を自宅やコンビニで。障害者手帳の記載事項変更をオンラインで手続き完了。後日郵送される特殊なシールを手帳に貼って記載事項変更。
・	マイナンバーなどもオンライン手続きできたのはよかったです、その後取りにいかねばいけなかったりだったので、郵送できるようにしてほしいです。 市役所なども予約制だと混まなくて助かります。
・	住民票等必要な証明書はもっと簡単に取り寄せることができればいいと思う。今はコンビニでもとことが可能ですがマイナンバーカードが証明になるが扱いかたがまだはっきりしません。
・	市役所などでのオンライン手続きにマイナンバーカードが必要なのはとても不便。マイナンバーカードの発行が煩雑で、ポイントあげると言われてもなかなか利用する気にならない。
・	個人端末(スマホ等)からの住民票交付申請が可能になることと、交付後の住民票の個人端末(スマホ等)へ取り込み。更にその住民票が多方面で申請や本人確認等へ使えること。
・	キャッシュレス決済と役所のオンライン手続きです。海外のように印鑑不要でも対応出来る様にしてもらいたいです。役所に行く手間や待ち時間の削減ができれば良いです。
・	保育園の災害時や荒天の日の連絡網も電話やメール、掲示が主で原始的なので、IT化によってリアルタイムで皆が共有できるようになるとよいと思います。
・	公的手続き(マイナンバーカードのパスなど)・投票等、マイナンバーカードとスマホ内蔵カメラを用いての本人確認を可能にしてほしい。
・	市や区の各窓口オンライン相談・打ち合わせ(電話と訪問して打ち合わせの中間的なもの又は書類のやり取りも行い訪問不要に出来る)。
・	役場関連で、対面でしか出せない書類も、すべて自宅でダウンロードできるようにしてほしい。家で書いていけば、時短になる。
・	市役所などのオートメーション化はもちろん、マイナンバーカード普及を国から市、市から住民へと進めていただきたいです。
・	公共関係の事が一番印鑑と書類の提出を求められるので、もっと電子化して経費を減らして住民税の請求を減らしてほしい。
・	役所での手続きに印鑑が不要になりつつあるので、もっと自宅から簡単にいろんな行政手続きができる様になると嬉しい。
・	役所の手続き、保育園の申し込み、国勢調査はもっと分かりやすくオンライン化で利用できるようにしてほしいです。
・	最近、インフルエンザ予防接種の補助を申請したが、未だに郵送でしか手続きできないことになってしまった。
・	郵送や窓口に出向かなくて済む各種の行政手続きの実現。台湾・韓国に遅れを取らないで欲しいです。
・	住民票のコンビニ交付に際し、利用できない時間帯があるので、24時間利用できるようにしてほしい。
・	行政サービスのonline化の推進。本籍地が遠隔地、戸籍謄本をコンビニで取れるようにしてほしい。
・	マイナンバーカード電子証明書による認証を用いたオンライン手続き。転出入、戸籍届け出など。
・	公的な手続きをオンラインでやってほしい。せめて予約くらいできるシステムを整えてもらえたら。
・	パソコンやスマートフォンがあれば窓口などに出向く事無く様々な手続きが出来る様になる事。
・	市の手続きももっとオンラインで出来ると仕事の休みを取って手続きにいかなくて済みます。
・	免許証、保険証、色々なポイントカードがマイナンバーカード1枚に統合されることを望む。

・ マイナンバーカードを活用して、市の手続きをオンライン経由でできるようにしてほしい。
・ 市役所窓口に行く時間がとれないのでオンライン申請をどんどん導入してほしい。
・ 区役所業務。冷たい接客をされるのなら機械化して欲しい。早いし感情も不要。
・ 市役所への各種申請がマイナンバーカードを使ってネットワークでできること。
・ リスクとバランスだけどもっと積極的に、マイナンバーカードを使って欲しい。
・ 区役所、税務署等に行かなくともネットを利用して必要な書類が手に入る。
・ 人間がおこなうより、正確に早く手続きができるようになって欲しい。
・ 市役所に行かなくても行政サービスを受けられるようになってほしい。
・ 役所関連の手続きのほとんどがオンラインで行えるようになること。
・ 区役所や税務署のサービスが平日でなくても使えるとありがたい。
・ 区役所に行かなくても、コンビニでサービスが受けられる。
・ 家で、住民票等の請求、プリントアウトができると、便利。
・ マイナンバーカードを活用した各種手続きやポイント還元。
・ 保育所やルーム等の各種申し込み手続きのオンライン化。
・ 市役所や子どもルームなどの申請はすべてオンライン化。
・ 特定疾患などの申請も。よろしく願い申し上げます。
・ 24時間いつでも各種の申請等の手続きが可能な生活。
・ オンラインで役所の事務手続きについて相談できる。
・ 行政手続きの簡略化及びインターネット申請の拡充。
・ 行政サービスのフルオンライン化、ペーパーレス。
・ 助成金の申請も電子申請で出来るとありがたい。
・ 役所関連の手続き電子化や日時予約サービス。
・ 土日祝日の役所手続きを可能にしてください。
・ 市役所に行かないでも書類が受け取れる。
・ あらゆる分野での手続きのオンライン化。
・ 市政に対する提案受付システムの設置。
・ 市役所や区役所の各種の申請手続き。
・ 運転免許更新手続きのデジタル化。
・ 行政窓口サービスのオンライン化。
・ 役所での各種手続きをスマホ化。
・ 行政機関のサービス時間の拡大。
・ 全ての手続きのオンライン化。
・ マイナンバーに関する全事務。
・ 役所の申請手続きの電子化。
・ コンビニでの役所手続き。
・ 役所の手続きの簡素化。
・ 住民票等を自宅で入手。
・ 行政の手続き振り込み。
・ 週7日の行政手続き。
・ 各種役所手続き。

◆市役所サービスのオンライン化(14件)
<ul style="list-style-type: none"> 支援センターを利用する機会が多いのですがコロナの関係で予約制になっており、その際電話予約または対面予約なので是非ともアプリなどで予約出来るシステムを導入して頂けると嬉しいです。
<ul style="list-style-type: none"> 今年はインフルエンザのワクチンがいつものところで打てなかったので、在庫があり、撮取可能な施設が分かると良いと思う(台湾のマスク在庫がわかるシステムのイメージ)。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもの相談、病気をしたことや、薬のこと(市販薬でいいものはないか)障害児との関わり方など、LINEを使って気軽に相談ができると嬉しい。
<ul style="list-style-type: none"> 千葉市が実施する無料の法律相談をはじめとする各種相談の一部オンライン相談化。映像音声だけだと電話と大差ないので資料共有機能も活用して。
<ul style="list-style-type: none"> 災害時の情報公開、道路や鉄道などの状況、電気や水道やガスなどのインフラの状況などのWEB共有。
<ul style="list-style-type: none"> 時間がかかる窓口に行かなければならない時に、予約をオンラインでできるようにしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> コミュニティーやスポーツ施設の使用状況がオンラインで見えるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> マイナンバーで診療記録を管理してほしい。自分で管理するのは不安。
<ul style="list-style-type: none"> チャットポットやロボットによる自動応答サービスの普及。
<ul style="list-style-type: none"> バーチャル機能を使っての各種催事の見学・解説等。
<ul style="list-style-type: none"> 市民向けの講座等をオンラインで実施して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 混雑回避の情報や、受付のネット予約など。
<ul style="list-style-type: none"> 消防署の救命講習のオンライン講座。
<ul style="list-style-type: none"> 施設予約など。
◆オンライン投票に関する意見(3件)
<ul style="list-style-type: none"> 重要な条例案に対する、オンライン市民投票システムの設置。
<ul style="list-style-type: none"> 公職選挙におけるオンライン投票。
<ul style="list-style-type: none"> 選挙が非接触になると良い。
◆議員活動の見える化(2件)
<ul style="list-style-type: none"> できれば議員の普段の活動や提出議案や議決の賛成・反対など「市議会議員の通信簿」がITCで実現できれば、新人以外は旧態依然の選挙運動不要の電子選挙も実現できると思うのですが。
<ul style="list-style-type: none"> 市の委員会や議会の議論、資料をリアルタイムで見られたり、コメントを入れたりできるようにしてはどうだろう
◆公共施設へのWiFi設置(8件)
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設付近で無料Wi-Fiスポットを設置し、行政オンラインサービスを利用しやすくする。スマホ低価格化により様々な世帯でオンラインサービスを利用しやすくなりましたがキャリアの低価格プランではすぐに通信量を制限されたり学校の教材利用に通信量(俗称でギガと呼ばれる)を割いたりする傾向があり、子どもがいる家庭では慢性的な通信制限に悩む利用者がいます。また外国人世帯はインターネット回線を敷設しないことも多いことから、無料Wi-Fiは有益と考えます。なおWi-Fiスポットはその場で利用者のSNSアカウントログインなどで識別し、30分から1時間以内の利用制限をつける必要はあると考えます。
<ul style="list-style-type: none"> 公民館でのWi-Fiの能力UPを図って欲しい。椿森公民館では、同じ館内でも使える場所が限られている(届かない)。
<ul style="list-style-type: none"> Securityの高い無料WiFiシステムの実現と整備。
<ul style="list-style-type: none"> 千葉の街のwifiスポットを増やして欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 市内どこでもWi-Fiが使える。
<ul style="list-style-type: none"> フリーwifiポイントの充実。
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設にwi-fi環境を!
<ul style="list-style-type: none"> FREE WiFiの充実。

◆図書館のオンライン化(3件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年末調整を簡易化してほしい。パスポート申請をオンラインでしたい。図書館の本を電子書籍化して借りたい。 ・ オンラインで図書館の本を読める、予約できる、など。 ・ 図書館の電子書籍化。
◆教育(19件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校担任への連絡をアプリ等でやりとり。学習内容や進捗などの保護者への公開をアプリ等で行う。学校生活について保護者が得られる情報が少ないと感じます。連絡事項の伝達や、担任が保護者に知っておいてほしい事項や問題など、オンラインでやりとりすることで、担任の負担軽減や保護者の学校生活への関りを深めることに繋がれたらと考えます。 ・ 教育の、充実の為にクラスに一つ大きなテレビ画面でわかりやすい授業に使ってほしい。便利な世の中になることは、良いことですが、子ども達の教育環境が、良いとおもえません。教師の能力の違いに学校の勉強が、格差が、ないようにわかりやすいシステムを作してほしい。 ・ 保育所や小中学校でのIT活用が進むとよいと思う。家庭への手紙やお便り帳のようなものはIT化して、先生達の負担が減るよいのですが…。そのためにはITに詳しい職員さんを各学校に配置する必要があるかとおもいます。先生達の負担が増えないように…。 ・ 学校の連絡帳がオンラインで出来るといいと思う。書くことも大事だと思うが、近隣に子供が少なくなると連絡帳が渡せる子がいない。 ・ 小学校はお休みすると連絡ノートをお友達に頼んでいるが、ネットでお休みや体調不良なら内容等連絡を出来るようにしてほしい。 ・ 学校のICT環境を整えて欲しいです。学校はすべてにおいて遅れている。今使えるシステムは子どもも教員も使いにくすぎる。 ・ 子供が市立高校生なのですが、学校からのお便りや提出物をオンラインで閲覧、提出できるようになると嬉しいです。 ・ 学校の教室にロボットがいて、わからなそうな人を見つけてフォローしてくれるアシスタントになってもらいたい。 ・ 学校との連絡(おたより、欠席連絡など)が、メールなどを活用してスムーズにできるようになると良いと思う。 ・ 保育園や学校に提出する書類が手書きではなく電子化されてパソコン・スマホから提出できると助かる。 ・ 中学校の部活(科学部)において、もっとICTやテクノロジーを活用できる環境を整えて欲しい。 ・ 公立学校の欠席、遅刻等の連絡をネットでできるようにしてほしい。 ・ 学校の連絡、欠席などの連絡をメールやオンラインにしてほしい。 ・ 授業参観や説明会、運動会は配信してほしい。 ・ 学校との連絡を電話でなくできたら楽です。 ・ 小学校へのタブレットの支給等。 ・ 小学校の授業のオンライン化。 ・ 公立学校のオンライン授業。 ・ 小学校での授業。
◆子育て(2件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後等にサッカーの練習を手伝ってくれたり、子どもたちの見守りしてくれるロボットが欲しいです。 ・ 保育園や幼稚園でもit教育推し進めてほしい。
◆オンライン診療に関する意見(7件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン診察予約や、オンライン処方箋送信薬局をもっと増やしてくれると混雑回避が望める。 ・ 自宅療養の際、ガン治療等遠隔で治療が受けられることなど出来たらいいなあと思います。 ・ faxをなくして、代わりにアプリとかでやり取りできるといい(院外薬局でそう思った)。 ・ ガン検診を家で簡単に出来れば時短にもなり受診の機会が増えると思いました。 ・ オンライン診療の医療機関をもっと増やしてほしい。 ・ オンライン診察をもっと普及させて欲しい。 ・ オンライン診療の拡大。

◆コミュニティ(2件)
<ul style="list-style-type: none"> 市内自治会およびマンション管理組合等の地域のコミュニケーションを円滑にするためにホームページスペースを市で提供して欲しい。但しページの更新／削除は利用者が行うものとします。 悩みなどのチャットボット相談。色んな人とお話ができる場があると良い、ネットで。
◆買い物支援(3件)
<ul style="list-style-type: none"> 家にいながら安価に買い物ができる環境が欲しいです。 ロボットなどによる店舗内での買い物品の運搬など。 スーパー買い物の無料配達。足腰悪くてしんどい。
◆キャッシュレス(9件)
<ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス決済と役所のオンライン手続きです。海外のように印鑑不要でも対応出来る様にしてもらいたいです。役所に行く手間や待ち時間の削減ができれば良いです。 現金を使わないカード決済や電子マネーのサービス今後は、すべてにおいて変わってほしい。小銭を持たなくなったので、逆にあると困るときがある。 キャッシュ決済が個人商店やキッチンカーなど小規模な場所でも広まって欲しい。 市役所の住民票発行などのサービスでも電子マネーを使えるようにしてほしい。 キャッシュレス決済がとても助かってます。もっと広がってほしいです。 印鑑証明代とか、キャッシュレスで、払えると、有難いです。 学校の給食費や教材費をクレカ払いにしてほしい。 電子マネーが利用可能な施設が増えてほしい。 キャッシュレス決済できるところが増えてほしい。
◆MaaSに関する意見(7件)
<ul style="list-style-type: none"> MaaS(2件) 緑区はバスなどがもっと欲しいと思っています。乗り合いバスがICTやテクノロジーでこちらも見られるようになると、定刻でなくても合わせて出かけることが出来るかなと思います。 行きたい場所に行くことを助けてくれる(乗り換え案内から、予約や支払までできる、シェアサイクルにもつながるなど) 現在運行されているAIバスがとても便利です。21時まで利用できるのもとても良いです。ずっと続けてほしいです。 バスの運行でどこを走ってるかわかるようにすること。 MaaSについて、今後を楽しみにしています。
◆シェアエコ(10件)
<ul style="list-style-type: none"> 市の備品や個人間のシェアサービス。電動工具、脚立、キャンプ道具みたいな使用頻度が少ないものなど、ちょっと借りたい時に借りれたり、持っているけどほとんど使わないと言う時に貸せたり出来るといいと思います。 モノレール小倉台駅下に、シェア自転車がいつの間にか設置され、誰も使わずに雨晒し放置されているのを見て、本当に税金の無駄を感じ、毎日嫌な思いをしています。 シェアサイクルのステーションを増やして欲しい。特に若葉区！駅ごとに設置してモノレールとのコラボで割引等あったら利用者が増えると思う。 シェアエコノミー、(スペインの時間銀行的なものも含め)もっと広がると良いと思います。 シェアサイクルは、拡充をしてほしい。借りたいのに近くにないこともあります。 シェアリングモビリティを拡充して欲しい。電動キックスクーターなど。 レンタル自動自転車の充実(特定の区だけでなくして欲しい)。 シェアサイクル設置箇所の増加。 シェアタクシーの送迎。 キックボードレンタル。

◆自動運転(19件)
<ul style="list-style-type: none"> 自動運転バスの運行(5件)
<ul style="list-style-type: none"> 自分が高齢となった今、車の運転は控え、運転免許返納も考えなければいけないかなと考えているが、なるべく早く自動車の自動運転化技術が進歩し、安全自動運転が可能となり、県・市として認めていただけるようになることを希望。高齢者でも安心して自動運転により車が自由に利用できることをICTに希望する次第。
<ul style="list-style-type: none"> 自動運転自動車が開発されて市販されるようになったら、高齢者で運転免許を持つ人に優先的に補助金を出す制度を作してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 路線バスが無い地域で高齢者が通院できるように定員10名位の自動運転の無人小型バス(ワゴン車)を運行してほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者地域交通移動手段の確保のために、自動運転バスの運行開始の検討をお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> 自動運転技術の発達により公共バスでは採算が難しい路線でも運行ができるようになる。
<ul style="list-style-type: none"> 自動運転で駅まで送って欲しい。そうなれば気軽に電車に乗れたりする。
<ul style="list-style-type: none"> 実証実験中のAI運行バスはぜひ実用化してほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> 自動運転、まずは駐車場だけでも良いと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 公共交通(特にバス)への自動運転の導入。
<ul style="list-style-type: none"> 自動運転バスを市内に走らせてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 無料自動運転周回バスの実現。
<ul style="list-style-type: none"> 自家用車や自転車の自動運転。
<ul style="list-style-type: none"> 自動運転に期待してます。
<ul style="list-style-type: none"> 地域内の周回バスの運用。
◆事業者支援(3件)
<ul style="list-style-type: none"> 仕事の請求書の処理について、紙での発送を原則廃止し、データでのやりとりにする。企業によって処理の方法が様々で、こちらの用意した請求書に加えて、企業指定の書類を作成している。中には手書きのものもあり煩雑。どの企業もデータで送付する請求書を基本にし、独自の様式をなくす。
<ul style="list-style-type: none"> 組織が小さくてオンライン化できない法人、古いネットワークをリノベーションできない法人に補助を下さい。
<ul style="list-style-type: none"> 農漁業者との直接取引。
◆セキュリティ(17件)
<ul style="list-style-type: none"> 安全面の充実(2件)
<ul style="list-style-type: none"> サービスそのものというよりも、個人情報などを入力することはよくあると思いますが、情報保護の点から、他人に不正利用されないように安全性に注力して欲しいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 特に支払い関係について、個人情報(主に口座関係)漏洩の危険性が絶対的に低くならないと、怖くて使おうと思えない。
<ul style="list-style-type: none"> 不審者に侵入されないために、公立保育園の登園時に門の開閉にスマートキーが欲しい。誰でも入れるのは少し心配。
<ul style="list-style-type: none"> サイバーセキュリティ対策。利用者にとって利便性が高いサービスは、攻撃者にとってもターゲットになるため。
<ul style="list-style-type: none"> システムを利用する時にパスワードをなくして、指紋か顔か虹彩で本人確認が主流になって欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> セキュリティー対策をしっかりと、安心して利用できるようにしてほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> 便利さの反対に危険性がある事を周知させて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の保護を徹底してほしいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護を含めたセキュリティ確保。
<ul style="list-style-type: none"> セキュリティー対策を万全にしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 安全が最優先であることを期待します。
<ul style="list-style-type: none"> 全体的にセキュリティーの強化。
<ul style="list-style-type: none"> 安全性が気になります。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の向上。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全安心。
◆テクノロジー(17件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 便利なだけでなく、体が不自由な方(障害を持った方やお年寄り)に寄り添ったサービス、例えば、人とするような会話が出来、機械的ではなく心に寄り添った対応が出来たら、健常者だけが先を行く事にはならないと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 5G。日本の5G周波数帯は安全だが、帯域を変更されれば血栓を作り、生物を大量死させる可能性がある。周波数テロに気をつけて進めてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通系電子マネーやWAONやedy等のクレジットカードや銀行口座と紐付けなくても使える支払い方法を普及させて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内防犯パトロールの無人化。年寄が多く持ち回りするのは今後困難。監視カメラではない防犯パトロールの実現化。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ベイタウンの路上駐車を、停めた時間を正確に把握でき、遠隔で、違反切符をきれるようなシステムが欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜、幕張新都心辺りでも星がみたいです。人が歩く明るさはあっても良いけど、今は明るすぎると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家にいても道路の混み具合、目的とする施設や病院の客待ちの状態(混み具合)がみれるようになりたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ グリッドコンピューティングを使った病理解析、及びワクチン開発の解析を市をあげて参画する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ビックデータ活用によるAIを利用した渋滞予測に基づく信号機の最適制御による渋滞軽減。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 怪しい人に出会ったときや、転倒など、危険がせまったときに家族に教えてくれる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ スマートタグと市内の通信電波を利用した、自転車盗難の防止。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 充電のいらぬ携帯。電気自動車。病院に行かない相談や診察。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通のログインにしてほしい。システムの横連携の強化。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が気がつかない体調の変化をみる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ テクノロジーで温暖化を止める。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実印に代わる認証方法の確立。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 頻繁に変更しないOSの開発。
◆デジタル活用支援(14件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 色々なサービス自体は魅力的なものばかりなのですが、誰もが利用できる物にして欲しいです。例えば、高齢者でも簡単に使える様にするとか必要最低限の物(道具:ハード?ソフト?)の提供(有償・無償・レンタル)等。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 低所得者の家庭に無料でwifi環境を提供し、必要なタブレット等を支給し、継続的に補助を続け、市民が平等に利用できるように配慮すべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ そもそもパソコンが使えないと十分に受けられないサービスが増えることに懸念がある、使えなくてもサービスを楽しむようにしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンやスマホなどを使用していない、使用できない高齢者や障害者等への対策も絶対に無視しないこと。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年齢層によって、活用度が違うと思う。特に高齢者への啓蒙、スマートホン普及促進、教育が必要と思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT等結構ですが、高齢者への教育、啓蒙に力を入れて下さい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ スマートフォンを持っていなくてもサービスが受けられる環境。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者向けにIT講習会(無料)を頻繁に開いてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者がだれでも使用可能なネットワーク・端末の提供。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活用できるように講習などの勉強会の実施をして欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ スマートフォンなどの端末を市民全員に無償で配るべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 老人にも分かりやすく、教育する機会を作って欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者に対する教育、救済方法を考慮すること。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用方法がわからない人のための講習の充実。

◆働き方改革(6件)
<ul style="list-style-type: none"> 他者に対する過剰な期待が減りクレマーが減ること、無駄な労働が減り、雇用枠が減るのではなく余裕のある労働が増えるようになること
<ul style="list-style-type: none"> テレワークをする会社をもっと増やしてほしい。コロナ対策。
<ul style="list-style-type: none"> 時差通勤、シフト勤務、を企業経営者に強制してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> リモートワーク用レンタルオフィス開設。
<ul style="list-style-type: none"> 原則テレワーク勤務にして欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> 公務員の業務量削減に繋がるサービス。
◆福祉(8件)
<ul style="list-style-type: none"> 介護業界は未だFAXでの書類のやり取りが多い。サービス提供票も実績データをPC上でケアマネジャーと事業所が共有できたらいいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者の道案内等で、白杖を通して情報を伝えるナビシステムの構築。
<ul style="list-style-type: none"> 自宅での高齢者ケア(健康状態がわかる、安否確認等)としての活用。
<ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者を支援するサービスに期待する。
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者や障がい者の在宅時の見守り。
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の安否確認。
<ul style="list-style-type: none"> 介護者の腰痛防止。
<ul style="list-style-type: none"> 介護。
◆ロボット(4件)
<ul style="list-style-type: none"> 映画エイリアンに登場したレベルのアンドロイド「ビショップ」のような、人間を上回るレベルのロボットやロボコップのような警察の代替となり適切に対応できるロボット開発。
<ul style="list-style-type: none"> 介護施設へのロボットの導入(精神面、体力面等)。
<ul style="list-style-type: none"> 介護と一緒に共存生活できるロボット。
<ul style="list-style-type: none"> ロボットをもっと活用して欲しい。
◆ドローン(2件)
<ul style="list-style-type: none"> 自宅不在時に宅急便受取ができず、再配達するとなると、受取人・配達事業者の手間が増えることになる。また、配達boxを設置するにもコストがかかる。そのため、ドローン等を利用しペランダ等に置き配していただくと盗難リスクが少ないため助かります。
<ul style="list-style-type: none"> ドローン配送サービス
◆価格の安さに関する意見(9件)
<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話料金を1000円台に安くしてください。衣食住費が優先的ですのでとても支払えません。
<ul style="list-style-type: none"> お金がかからない形で使えること(スマホの様に文字が通信料がかかるでは利用できない)。
<ul style="list-style-type: none"> コストが下がっていろいろな料金が安くなってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 通信費用の無料化や補填を考察して下さい。
<ul style="list-style-type: none"> 手頃な値段で買えるものであってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 安価でネットにつなげるシステムの構築。
<ul style="list-style-type: none"> 市内全域無料WiFi。
<ul style="list-style-type: none"> wifiの無償化。
<ul style="list-style-type: none"> 低通信コスト。

◆使いやすさ(23件)
・ 障害者、高齢者にも申し込みに時に簡単に扱えるツールであること、(スマホの様に文字が小さい、入力が難しい、アプリの操作を覚えることが難しいでは利用できない)。
・ 千葉市のホームページが使いにくい。見たいページや事柄検索がしにくい。今もコロナ関係必要事項がすぐでてこない。
・ 高齢者も簡単に安心して利用できる便利なサービスに期待します。買い物、病院、コミュニケーション等。
・ 老若男女誰でも簡単に理解し使えるサービスを望みます。電腦世界についていけません。
・ 年齢がいくとオンラインなどが難しくなってしまうので、簡素化出来たら良いと思う。
・ 高齢者の方々や障害のある方々も利用しやすいサービスの提供。
・ ictを拡げるには、使い易さ、通信機器の無料配布等をして欲しい。
・ 利用するにあたって、誰でも使いやすい機器であってほしい。
・ 誰もが気軽に利用できる。わかりやすい。使いやすい。
・ サービス利用開始時の手続きが簡略化できると良い。
・ 誰でも気軽に簡単に利用できるようにしてほしい。
・ どの年代の人にもでも使えるサービスを期待します。
・ 誰でも簡単に使用できるようにしてほしい。
・ 高齢者にも使いやすい、わかりやすいもの。
・ 高齢者も気軽に使えるようにしてほしい。
・ 年齢に関わらず使えるようになる事。
・ 年寄りに、分かりやすさ、使える事。
・ 使い始めのハードルを極力下げる。
・ 全てにおいて利用手続きの簡素化。
・ 簡単にみんなが使いやすいもの。
・ 簡単に利用しやすいこと。
・ より簡単になって欲しい。
・ 使いやすさ。
◆わかりやすさ(18件)
・ 障害者、高齢者にも申し込みに時に簡単に扱えるツールであること、お金がかからない形で使えること(スマホの様に文字が小さい、入力が難しい、アプリの操作を覚えることが難しい、通信料がかかるでは利用できない)。
・ 駐輪場申し込みの際の該当する駐輪場の場所などを一目でわかるようにしてほしいです。稲毛駅は特に数カ所あるため、毎年申し込んでいるとはいえ第〇駐輪場がどこだっけ?となります。どんなサービスでも分かりやすい言葉で表して欲しい。書類の言葉は難しすぎて紙でもデジタルでも理解しづらい。
・ できるだけ単純で簡素な仕組みが必要だと思います。特に一人暮らしの老人対応が必要だと思います。
・ 年齢的にオンライン等について行けなくなるので、高齢者にも分かり易いサービスを期待しています。
・ もっと一般の人にも解りやすい取り組みであって欲しい。現在では全く縁のない事柄に感じる。
・ 出来る限り簡素化して高齢者に優しいサービス提供をお願いしたいです。
・ 用語を分かりやすくして、高齢者でも使えるようにしてほしい。
・ ポイントの種類が多すぎる。わかりづらい。統一してほしい。
・ 使い方が誰にでも分かりやすく、安易なものにしてほしい。
・ 年配者など、ハイテクに疎い人でもわかる使い道。
・ 年配者にも分かり易いシステムにしてほしいです。
・ 高齢者に分かりやすいような整備。

<ul style="list-style-type: none"> ・ わかりやすい説明をお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単で分かりやすくしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者にわかりやすいPRを。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 易しい説明。大きな字。
<ul style="list-style-type: none"> ・ わかりやすさ。
◆感想(21件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ICTの略語を使う前に、アンケートの最初に出てくる部分でICT=「Information and Communication Technology」を簡単にでも説明する程度の考慮精神を養ってほしい。「IT」はほぼ一般化してきたが、ICTはまだまだ使う方の目線で走っているにすぎない。皆が身近に感じ、理解できてくる様な土壌が出来て、そこにサービスが展開して来るものだと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化が進み、近く自分もその中に入っていく中でこれからの科学の進歩が目まぐるしく変化してし、時代に取り残されまいと危機感を感じながら生活しています。年齢を重ねてもその時代に寄り添える仕事をして行く場を増やしてくれたり、少子化故にもっと子供達が興味を持つ楽しいサービスに期待します。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人の追跡や個人情報の提供・共有などは憲法違反。監視社会強化ではなく、個人のプライバシーを守るべき。ただでさえ都市過密地域での通信の海の中、これ以上の通信・電磁波の増加はすべきでない。十分便利でこれ以上何も必要ない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ICTが何なのか、はっきりわかっていないので、どう答えていいのかわからない。英語のようなものや省略文字を使わずに具体的に書いていただきたい。ニュースでも聞いたことがないのでわからないし、想像ができない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国勢調査は、背番号(マイナンバー)制度導入で十分なデータが蓄積されているので、あえて大きな予算を使って実施するのは不要だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報を収集したり行動を監視するなど、個人の自由と権利を制限することに繋がることはやめてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路に設置しているカメラの画像を市民が確認できる等、身近なものになってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 思いつきませんが、国勢調査の回答がネットからできたのはとても便利でした！
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。但し次世代を担う子供たちが参加しやすい企画がかくが望まれる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今や先端技術の発展はめざましく頼もしい反面恐ろしくもあります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉や教育にはICTに頼らない部分をあえて残してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全てが電子手続きになる必要性を感じません。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢なので今の社会にはついていけない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ あまりよくわかっていないので かけない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ スマホがないので不自由です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ よくわからないです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ついていけません。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年配者には難しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ むずかしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 便利になる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇宙科学。
◆その他(39件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数のカードの使い分けや現金を使用するのではなく、端末(スマホ)1つで、役所の手続き、店を選ばない買い物、公共の交通手段の利用、有料施設等への出入りが可能になって欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ このアンケートの回答の謝礼の抽選商品に電子マネーのポイントを入れて欲しい(施設の利用券を謝礼にしても「感染予防の為に行きたくない」と思う人もいると思うので)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ モノレールを利用しやすくするために、駐車場を併設して駐車場の空き区画を検索できたらと思います。モノレールの乗車賃も合わせて、見直してほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ICTやテクノロジーを活用したサービスもいいがそんなものに使う金があったら、高齢化に備えて、千葉市の交通事情の改善にもっと金を使ってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回あった国税調査は、調査員の活用をせず、最初から封書送付でネット回答になると受ける側も楽だし、調査員の人件費を削減できると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 音声によるスムーズなやりとり。専門の窓口の人とやりとりしているような、無駄のない効率的でかつ期待を上回る知恵の提供をされるような、ジ

<ul style="list-style-type: none"> ネットだけに特化するのではなくネットはあくまでも手段の一つと考えて、ネット同様にアナログなサービスの案内も充実させてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> サービス内容の案内よりも、使用環境、ネット環境などの充実拡充をお願いしたい。使いたくてもネットがうまくつながらないなど。
<ul style="list-style-type: none"> QRコードだけ表示されていて、URLが分からないことがある。PCで対応するために、URLも併記して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 若葉区、緑区など交通の便が悪い地域の洗い出しを情報収集し、福祉サービスを拡充させる。
<ul style="list-style-type: none"> お店がないところや、子育て世代や高齢者が多い地域への移動スーパー＆コンビニ。
<ul style="list-style-type: none"> 近所のコンビニ、スーパー等を活用して住民とのサービスをはかる。
<ul style="list-style-type: none"> 自家用車を不要と感じる生活空間の確立による地球温暖化対策。
<ul style="list-style-type: none"> 服役出所犯罪者の居住場所をインターネット公開してください。
<ul style="list-style-type: none"> 駅前通りでの朝夕の通勤時間帯での自動的な交通規制。
<ul style="list-style-type: none"> より時間効率のよい公共サービスや移動手段の確保。
<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染に関するテクノロジーを活用した取組。
<ul style="list-style-type: none"> ちばポの対象(買い物、イベント)としてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 病院のインターネット日時予約サービスの普及。
<ul style="list-style-type: none"> ゴミの収集予想時刻が告知されるとうれしい。
<ul style="list-style-type: none"> コンビニ内現金決済用セルフレジの導入。
<ul style="list-style-type: none"> 気軽に使える場所がもっと欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> 今まで使用していた時間の短縮。
<ul style="list-style-type: none"> ポイント、電子マネーの一元化。
<ul style="list-style-type: none"> 生活に余裕ができることを期待。
<ul style="list-style-type: none"> 音声をもっとよくなってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> NTT、水道、ガス、電気、家賃。
<ul style="list-style-type: none"> 救急時の連絡(場所など)。
<ul style="list-style-type: none"> 生活の不便を解消、時短。
<ul style="list-style-type: none"> 法律事務所関連で活用。
<ul style="list-style-type: none"> Iポットで展示物の説明。
<ul style="list-style-type: none"> スーパーのセルフレジ。
<ul style="list-style-type: none"> エネルギーの地産地消。
<ul style="list-style-type: none"> 行きたい場所の案内。
<ul style="list-style-type: none"> 音声サービスの充実。
<ul style="list-style-type: none"> 出洲辺りの整備化。
<ul style="list-style-type: none"> 補助金の拡充。
<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー。
<ul style="list-style-type: none"> 身近な環境。
<p>◆意見なし(30件)</p>